施錠見守り防犯システム設定アプリ 取り扱い説明書 for Android

Ver. 1.0

2013/8/7 GCOMM Corp.

1. Wifi 詳細設定

本アプリを介して、本体と接続するに当たり、設定している最中にWifi通信が切断されないように、 必ず以下の設定を行ってから本アプリを起動してください。

・[設定]-[Wifi]画面において、メニューバーより[詳細設定]を選択。

・[スリープ時にWi-Fi 接続を維持]の項目から、[常に使用]を選択。
 ※Android の OS バージョンによっては、上記表現と異なる場合があります。その場合は、"Wifi 機能をスリープさせない"という設定になるように項目を選択して設定してください。
 ※また、「詳細設定」項目に、「Wi-Fi の最適化」という項目がある場合は、それを選択しないでください。

2. インストール

・お手持ちの Android 端末に Gmail アカウントを関連付けます。
 ※アカウント作成方法は、コチラ(<u>https://support.google.com/googleplay/</u>)をご覧下さい。

- ・アイコン 🕨 をタップして、GooglePlay を起動して、「施錠見守り防犯システム」で検索します。
- ・図1のアプリが検索できたら、その行をタップして、図2の画面に移行します。

🖻 🚥 🔔 🔮 🛛 🛜 📶 🧧 14:51 〈 🍃 施錠見守り防犯システム 🛛 🔍	🛍 💷 🐓 🔶 👘 🖬 🕴 13:43 (🎦 דע דע 🖌 🔍	
アプリュ 1.施設見守り防犯システム: シーコム株式会社	・ステム設定アプリ ジーコム株式会社 インストール	
	は、アムアガラン 日本・ARK 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	
	2013/07/04 1+件ダウンロード 1.05MB	
	評価とレビュー $\star \star \star \star \star$	
	說明	
义	▲ 1 本アプリは、"施錠見守り防犯システム"の設定 文	12

・「インストール」ボタンを押して、図3の画面に移行したら、アプリ権限をご一読の上、同意して本 アプリをインストールされる場合は、「同意する」ボタンを押します。

※万が一同意されない場合は、バックキーで戻り、インストールを中止します。

・インストールが終了すると、「開く」ボタンが表示されます。 ※万が一インストールできない場合は、



3. 本体との接続

・図4にて、「開く」ボタンを押します。
 ※GooglePlayを閉じてしまった場合は、すべてのアプリを表示する画面からアイコンジをタップして、アプリを開きます。

・図5のログイン画面が表示されるので、ID の欄をタップして、本体側面に書かれている ID 番号 (数字8桁)を半角数字で入力し、次いで、パスワードの欄をタップして、パスワード(初期値は 12345678)を半角英数字で入力し、「OK」ボタンを押します。 ※本体との接続が完了したら、システム設定画面にて、必ずログインパスワードの変更を行って

ください。

・図6の画面が表示されたら、本体との接続は完了です。



4. 本体への設定

・図6の「設定」ボタンをタップすると、図7の設定画面へ移行します。 最下行の「システム設定」をタップすると図8の画面へ移行します。



・設定項目について

図7の各行をタップすると、下記の画面へ移行します。



メールアカウント(図7-1参照) ご契約のプロバイダから提供されるアカウント情報を入力します。 「保存」ボタンを押すと、設定値が本体に書き込まれ、図7に戻ります。 ※ここでは、携帯電話のメールアドレスや Gmail、Hotmail のメールアカウントは使用できません。

- ▶ 通知メール宛先 (図7-2参照)
- 玄関ドアの開けっ放し検知、窓のガラス割れ検知、センサリンク不良検知、センサ電池残量少検知をした時に、送信するメールの通知先アドレスを設定します。
 「保存」ボタンを押すと、設定値が本体に書き込まれ、図7に戻ります。
 一旦通知メール宛先を保存したあと、再度図7-2の画面に戻って、「メール送信テスト」ボタンを押すと、テストメールが、設定した通知メール宛先に送信されます。
 ※ここでは、携帯電話のメールアドレスや、Gmail、HotmailなどのWebメールアドレスも入力できます。
- 問い合わせ通知用キーワード(図7-3参照)
 ここで設定したキーワード(件名と本文の2つ)を入力したメールを、メールアカウントの項目で設定したメールアドレス宛に送信すると、5分程度で、現在のセンサの状態をメールで通知してくれます。
 「保存」ボタンを押すと、設定値が本体に書き込まれ、図7に戻ります。
 ー旦問い合わせ通知用キーワードを保存したあと、再度図7-3の画面に戻って「受信サーバー接続テスト」ボタンを押すと、図7-1で設定した受信サーバーへの接続を行い、その結果がダイアログ表示されます。

▶ 受信信号強度確認(図7-4参照) 本体とセンサが適切な電波強度で通信できているかを確認したいとき、この項目を選択します。

各センサのボタンを押すと、その電波強度に応じて、丸いアイコンの色が変化し、電波強度が dBm 単位で表示され、各行をタップすると、過去の通信履歴が表示されます。 バックキーで図7に戻ります。

※万が一、何度センサのボタンを押しても、赤色アイコンが表示される場合は、該当する センサと本体との間にある障害物を移動してください。 ▶ システム設定

🧐 🧭 🖗 🦷 🧐 15:00	🥶 🚺 🖞 🦷 🏛 15:00	🤒 🏹 🖞 🦷 🎅 📶 💈 15:00	🥶 🏹 🕴 🛛 🎅 📶 💈 15:00
システム設定	システム設定	デバイス基本設定	デバイスネットワーク情報
🔒 プログラムバージョン表示	⑦ プログラムバージョン表示	10秒 -	DHCPを使用する
🖸 ログインパスワード変更			IP address
施錠見守り防犯システム設定ソ フト	ロクインバスワード変更 現在のバスワード	■ 電池残量少メール送信	192.168.200.4 Subnet mask
Version Code 1.1.26	記	保存	255.255.255.0
日付: 2013/07/19 BUILD: V1.2.55 Jun 04 2013 11:34:02 MODULE: 2013/04/11 V24			Default gateway 192.168.200.1
チャンネル: 1 ID: 02099136			DNS server 1
			192.168.200.1
ОК	変更		DNS Server 2
			0.0.0.0
			保存
図8-1	⊠8-2	⊠8-3	⊠8-4

- プログラムバージョン表示(図8-1参照)
 本アプリのバージョンや本体のファームウェアバージョンなどが表示されます。
 「OK」ボタンを押すとダイアログが消え、図8に戻ります。
- ログインパスワード変更(図8-2参照)
 本体と接続したら、ログインパスワードを、必ず利用者本人しか知りえないパスワードに変更して、システムのセキュリティ性を高めてください。
 「変更」ボタンを押すと、新しいログインパスワードが本体に書き込まれ、図8に戻ります。
- デバイス基本設定(図8-3参照)
 警報遅延時間とセンサの電池残量少を知らせるメール送信の有無を設定できます。
 「設定」ボタンを押すと、設定値が本体に書き込まれ、図8に戻ります。
 - 一旦本体との接続が切れ、再接続まで15秒程度かかります。
- デバイスネットワーク設定(図8-4参照)
 本体に固定 IP アドレスを割り振りたい場合、「DHCP を使用する」の CHECK を外して、必要な情報を入力します。
 「設定」ボタンを押すと、設定値が本体に書き込まれ、図8に戻ります。
 一旦本体との接続が切れ、再接続まで15秒程度かかります。

5. 本アプリの終了

・図6の画面で、メニューキー(端末によっては、 のマークで示されています)を押す と現れる図9の下部バーの「プログラム停止」をタップします。

・図10のように、アプリ終了の可否を聞いてくるので、終了する場合は「OK」ボタンをタップします。



※万が一上記方法で数秒経過してもアプリが終了しない場合は、ホームボタンを押して、[設 定]-[アプリ]から「施錠見守り防犯システム設定アプリ」を選択の上、図11に示す「強制停止」 ボタンを押して、アプリを終了させてください。

(99 🕥 🖞	🎅 📶 💈 15:18
施錠見守り バージョン1.1 RAM:11.36MB	防犯システム設定アプリ CPU:1.14%
強制停止	アンインストール
ストレージ	
本体にインストール	レ済み(標準)
合計	2.17MB
アプリケーション	2.17MB
データ	0.00B
データを消去	外部SDカードに移動
キャッシュ	
キャッシュ	0.00B
	キャッシュを消去
初期設定で起動	
標準設定がありません	図11

【ご注意】

※本アプリ稼動中は、画面は DIMMER モードになるので、スクリーン OFF しません。 ※本アプリ稼働中は、Wifi 接続を OFF にしても、自動的に再接続を行います。